

後遺症長弓者者

新型コロナウイルスの感染が中国・武漢で初めて確認されてから一年以上が過ぎ、後遺症の実態が徐々に明らかになってきた。若年層は重症化しないとされているが、長期にわたって続く脱毛や倦怠感などの症例が国内外の医療機関から報告されている。国内では感染時にPCR検査を受けられず「コロナ患者」として扱われない人たちの苦しむ状況も浮かび上がってきた。

新型コロナ実態調査

状は治まらず、「一生このままででは、と不安になる」。昨年9月に新型コロナに感染した東京都内の飲食店勤務の女性(39)は、こう言ってため息をついた。退院から約1年たったが、数歩歩いただけで息切れや頭痛がし、針で刺されるような痛みを感じる。こ

国立国際医療研究センター
が2月4日(水)の都モニタリング
会議で発表した調査結果によ
ると、若年層を含む76.2%の
新型コロナの患者が、退院後も
も瞑覚障害や脱毛などの何らかの
う。

は1人中14人、30代以上で便祕感や呼吸困難などの症状が上位を占めた一方、20代では嗅覚や味覚障害に悩む患者が目立った。同センターの大曲慶夫・国際感染症センター長は「若い人でも一定数話しかけていて、多様な症状が月単位で長引き、回復者の生活の質を低下させる」と述べた。

コロナ後遺症の年齢別の主な症状

20代	嗅覚障害、味覚障害、たん
30代	せき、呼吸困難、倦怠感
40代	せき、倦怠感、呼吸困難
50代	せき、倦怠感、呼吸困難
60代	せき、嗅覚障害、呼吸困難
70代 以上	せき、倦怠感、呼吸困難

※国立国際医療研究センターの
調査より

PCR検査を受けられなかった主な理由 (回答者213人)

- 医療機関で拒否された 125人
 - 熱が37.5度以下だった 88人
 - 保健所に拒否された 46人
 - 渡航歴がなく濃厚接触者でない 43人
 - 医師による判断 41人
 - CT、レントゲン、血液検査で
異常がなかった 18人
 - 肺炎症状がない 16人

*NPO法人筋痛性脳脊髄炎の会が昨年5~8月に後遺症とみられる症状を抱える患者を対象に実施したインターネット調査より

20代 嗅覚、味覚障害や脱毛

新型コロナウイルス感染症の後遺症で特に問題なのが、感染時、新型コロナへの感染が疑われながらもPCR検査を受けられなかつた人たちの存在だ。京都大学院生の20代女性もその一人。朝起きると、枕元に何十本も髪の毛が落ちており、少し歩いただけで息が上がり、そんな状態が半年以上続いている。

昨年7月、数日間訪れたばかりの京都の病院で、コロ

PCR受けられず

ンターは今月から約1000人を対象とした追跡調査を実施し、年齢による後遺症の重症度や日常生活への影響度などを見極める予定だ。

後遺症の原因として、調査した森田慎一郎医師（臨床感染症学）は「新型コロナウイルスがどの臓器から侵入し、感染したかによって、味覚障害やせきなど障害の出方が異なると考えられるが、まだわかつていない部分も多く、確立した治療法はない」と話す。国立国際医療研究セ

新型コロナの後遺症で苦しんでいる患者の一人。激しい倦怠感などで一日の大半をベッドで過ごす日が続いているという=本人提供

十感染のクラスター（感染者団体）が発生したと知った。女性は38度台の発熱やせき、倦怠感が続き、保健所から紹介された医療機関を受診したが、「口ロナの可能性は低い」としてPCR検査を要請しないことができなかった。2週間後には呼吸困難と熱けいれんで意識を失い、別の病院に救急搬送されたが、同じ対応を受けていた。女性は取材に「国や保健所の指导下に走行して車以上R検査で感染が確認できなか

の発熱が4日続いてから電話をしたのに。なぜ検査が受けられなかったのか今までわからぬ」とメールで答えてくれた。

その後、何度も保健所や自治体の発熱センターに掛け合ったが、検査を要請することができたのは発熱から1カ月後。結果は陰性だった。10月に受けた市販の抗体検査キットで陽性反応が出たが、PCR

トに発表した研究結果による
と、新型コロナの患者約17
00人（平均年齢7歳）の76
%で、退院から半年たっても
後遺症とみられる症状があつ
たという。症状は、倦怠感や
筋力低下（63%）▽睡眠障害
(26%) ▽脱毛（22%）▽嗅
苦覚、嗅覚・味覚障害の症状だ
けでなく、後遺症の持続期間
などについても調べている。

つたため医療費は自己負担。学費のための貯金もなくなり、大学院は休学している。女性は現在も脱毛や発熱、関節痛、思考力の低下、頭痛などの症状に悩まされている。頭部は片側だけ地肌が見えた状態で、外出時は帽子やフードで隠している。回憶していく10月の国家資格の試験日にも37・5度以上の熱が出て、諦めらしかなかった。女性は適切な時期にPCR検査を受かられず、金銭的、体力的に苦しい思いをしてくる人がいることをわかつてほし」と語っていた。